

■ 業務概要

● 環境保全の技術・管理

工場の運営(生産)によって生じる排水・排ガス・騒音などの量や質を測定し、法律で定められた基準値以下にすることはもちろん、環境により配慮した生産活動となるよう管理しています。

また、会社から発生する廃棄物を適正に処理するため、廃棄物の種類・量を把握し、確実な分別と処理方法を選択する必要があります。加えて、資源循環、環境負荷低減のため、再資源化率を高めることにも努めています。

さらに、建物の建設・改造や、機械設備の導入の際に環境関連法令が適用される場合があり、届出資料の作成などの必要な対応を行っています。このようなことから、環境保全の技術・管理分野では、科学的知識・化学分析技術を持つことに加えて、市民や行政とのコミュニケーション、法律の知識習得などにも積極的に取り組んでいます。

■ 大切にしている思い

大塚グループでは事業活動におけるすべての環境負荷をゼロにするという2050年環境ビジョン「ネットゼロ」を掲げています。環境への取り組みにおけるマテリアリティを「カーボンニュートラル」「サーキュラーエコノミー」「ウォーターニュートラル」とし、二酸化炭素排出量削減、資源循環、使用する水資源の管理と有効活用を行っています。環境課は主に徳島工場エリアで働く社員へ環境に関する情報を伝えています。その活動の中で環境ビジョンを意識した事業活動をサポートすること、そのためのコミュニケーションを大切にしています。

■ 求めている人物像

分析、実験業務に興味があり、“サイエンス”でものごとを考えることが好きな方。新しいことを吸収することが好きな方。現在、将来の地球環境保全が重要であると考えている方。